

コロナ禍におけるボランティア依頼の注意点

(在宅編)

ボランティア受入前の準備と活動中の注意点

・健康観察を行う

(次の項目で1つでも該当する方がいる場合は依頼を中止してください)

- ★発熱(37度以上または平熱より1度以上高い)がある
- ★咳やのどの痛み、違和感がある
- ★身体のだるさ(倦怠感)を感じる
- ★臭覚・味覚の異常がみられる
- ★家族、同居する人に上記症状がある。もしくは感染者がいる

・マスクを着用する

・手洗い場に石鹸、手指消毒液等を設置する

・室内(ドアノブ・机・椅子の背もたれ・使用する備品など)等を消毒する

・人と人との距離が保てる座席配置にする

・30分毎に換気を行う(2方向の窓を5分程度全開にする等)

・物の共有はできるだけ避け、共有した場合は消毒や手洗いを行う

・熱中症予防に努め、水分補給等でマスクを外す際は会話を避ける

注) 新型コロナウイルス感染症に罹患し、ボランティアが接触した可能性がある場合は、

下記ボランティアセンターへ至急お知らせください

地域福祉・ボランティアセンター TEL:047-320-4002 月～金 8:40～17:40

行徳ボランティアセンター TEL:047-356-0007 月～金 9:00～17:00